

題名 広島平和記念式典派遣事業に参加して考えること。

鹿沼市立北中学校 (氏名) 渡辺 歩



僕は、広島平和記念式典派遣事業に参加して、原爆の恐ろしさについて改めて感じました。特に、原爆の後遺症についてです。平和記念資料館で後遺症に苦しむ人の写真を見ました。また、最終日に被爆体験講話学習で実際に体験をした方に聞くことができました。一生残る後遺症の斑点は、見苦しく、とてもつらい思いになりました。また、水不足になり空から降る黒い雨を飲む絵を見て、衝撃を受けました。これからは、この悲劇が繰り返されないように自分たちがどのようにみんなに伝えられるか考えて行動していきたいです。今回で派遣事業メンバーと仲良くなり、違う面でも学ぶことができました。それは、友達関係です。出会って3回くらいしか会ってない仲間だったけれど、最終日には、みんなが仲良くしていてとてもいい経験になりました。